

科目名		授業形態	担当教員名	
ロービジョン学		講義・演習	山本 雅美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
ロービジョンとは視覚障害の為に日常生活において何らかの支障をきたす状態をいう。本科目では視覚障害の定義や原因など基礎的な知識及び、ロービジョンケアに必要な視機能評価、視覚補助具の選定、社会福祉制度について学ぶ。				
授業の到達目標				
①ロービジョンケアに対する視能訓練士の役割を理解する。 ②ロービジョンに関わる社会福祉制度を理解する。 ③ロービジョン者の視機能評価を行うことができる。 ④視覚補助具の特色を述べることができると共に、選定が出来る。				
授業計画				
回	内容			
1	障がいの定義 ロービジョン者の見え方を知る			
2	視覚障害の定義と範囲 ①視力の評価			
3	視覚障害の定義と範囲 ②視野の評価			
4	視覚障害の定義と範囲 ③重複障害の評価 その他障害の基準			
5	ロービジョンの定義と範囲 ロービジョン者の推移とその原因			
6	眼科におけるロービジョンサービス 生活への応用			
7	視覚補助具 光学的補助具の倍率①			
8	視覚補助具 光学的補助具の倍率②			
9	視覚補助具 光学的補助具の倍率③			
10	視覚補助具 手持ち式拡大鏡			
11	視覚補助具 卓上式拡大鏡			
12	視覚補助具 単眼鏡			
13	視覚補助具 遮光眼鏡 拡大読書器			
14	福祉の活用			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト		理解度を確認するための小テストを行う		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学 第2版	丸尾敏夫 他	文光堂		
新しいロービジョンケア	山本修一	MEDICAL VIEW		
視能学エキスパート 光学・眼鏡	松本富美子	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				